

## 令和3年度地域包括ケアシステム検討委員会

項目	内容
事業 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護予防活動の拠点となる「通いの場」等の育成</li> <li>② 通所付添サポート事業の推進</li> <li>③ 高齢者の生活を地域で支えるボランティアの育成</li> </ul>
目指す 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新たな「通いの場」が創設されることにより、地域で高齢者の介護予防が図れる。</li> <li>② 通所付添サポーターの養成により、事業の普及が図られ、高齢者が「通いの場」への参加し易くなる。</li> <li>③ 介護専門職が不足する中、ボランティアによる高齢者の生活支援によって、在宅での自立した生活が継続できる。</li> </ul>
令和3 年度 取り 組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 第2層生活支援コーディネーターと連携し、各地域へ「通いの場」の創設を呼びかける。</li> <li>② 第2層生活支援コーディネーターと連携し、各地域へ通所付添サポーター養成講座の受講支援、事業運営の支援を行う。</li> <li>③ ボランティア養成講座を開催し、高齢者の生活支援を行うボランティアを育成する。</li> </ul>
年間 予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域包括ケアシステム検討委員会（年3回）：7月、10月、2月</li> <li>② 第1層協議体と第2層協議体の情報共有を図るため、生活支援体制整備事業連絡会を定期的を開催。</li> <li>③ ボランティア養成講座の開催。</li> </ul>

## 令和3年度認知症施策検討委員会

項目	内容
令和3年度	<p>事業目標</p> <p>①支援困難となりがちな家族や地域と疎遠な独居高齢者の実態把握強化</p> <p>②認知症の正しい知識の普及啓発と医療・介護の連携による切れ目のない支援体制（認知症初期集中支援チーム）の強化</p> <p>③認知症サポーターを中心にした本人・家族のニーズと支援をつなぐ仕組みの整備（チームオレンジの基盤づくり）</p>
	<p>目指す成果</p> <p>① 支援の必要な認知症の人の早期に把握し支援（MCI レベルで気づいて介入）できる。</p> <p>② 認知症に早めに気づき、本人、家族が必要時に適切な支援を受けることができる。</p> <p>③ 認知症高齢者への見守りの目や支援者が増えて、認知症の人やその家族が安心して生活できる。</p>
	<p>取り組み</p> <p>① 独居高齢者の実態把握を積極的に行い、家族や地域と疎遠な高齢者を早期に支援する。</p> <p>② 9月アルツハイマー月間における認知症理解の啓発、認知症サポーター養成講座や介護予防出前講座の積極的開催</p> <p>③ 認知症サポーターステップアップ講座によるオレンジサポーターの育成。チームオレンジとして活動するための基盤づくりをすすめる。</p>
	<p>年間予定</p> <p>① 認知症施策検討委員会（年3回）：6月、11月、2月</p> <p>② 認知症カフェ連絡会：10月、2月</p> <p>③ キャラバン・メイト連絡会、認知症サポーターステップアップ講座の開催</p> <p>④ メール配信システムを活用した、認知症声かけ訓練の実施</p> <p>⑤ 高梁・新見地域認知症疾患医療連携協議会 高梁部会への参加</p>

令和3年度在宅医療・介護連携推進協議会

項目	内容
事業目標	① 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療と介護の関係者が協力して、在宅医療と介護の連携強化を図る
目指す成果	<p>④ 医療と介護の関係者が協働・連携を図り、在宅医療と介護を一体的に提供できる。</p> <p>⑤ ICTの利活用によって、業務の効率化や多職種間の連携を図ることができる。</p> <p>⑥ 人生の最終段階における望む場所での看取りを行えるように、医療・介護関係者が、対象者本人と人生の最終段階における意思を共有し、それを実現できるように支援できる。</p>
令和3年度 取り組み	<p>④ 他職種への理解を深め、連携がスムーズに図れるよう多職種連携研修会を開催する。</p> <p>⑤ 災害時等（コロナ禍）でも連携がスムーズに図れるよう、多職種情報連携ツール「ケアキャビネット（やまぼうし）」の活用促進を支援する。</p> <p>⑥ 人生会議（ACP）の理解と、具体的に取り組んで頂くためのツールを作成し、市民へ配付する。</p>
年間予定	<p>④ 高梁市在宅医療・介護連携推進協議会 年2回開催</p> <p>⑤ 実務者部会 年3回程度開催</p> <p>⑥ 実務者部会コアメンバー会議 必要に応じて適宜開催</p> <p>⑦ 高梁市医療・介護市民公開講座の開催</p> <p>⑧ 在宅医療、人生会議（ACP）の普及啓発</p> <p>⑨ 多職種連携研修会の開催</p> <p>⑩ 専門職の資質向上に係る研修会の開催</p>